

地域福祉の充実をめざして、支える心のネットワーク。



赤い羽根共同募金

2014

6

JUNE



福祉ちば

編集・発行  社会福祉法人千葉県社会福祉協議会

No.162

フィールドスタディ 地域の福祉活動

[富津市] 吉野地区社会福祉協議会

え〜るちば

きっかけバス47

県社協インフォメーション

千葉県社会福祉協議会事業計画

Close up! 企業の社会貢献活動

いきいきはたらく

福祉の資格とわたしの仕事



話し合いから生まれた 地域に根ざした取り組み



左から、吉野地区社協 福祉推進員 石井春江さん、会長 大森菊雄さん、副会長 岡村文子さん（富津市役所のオブジェ「Fの未来」前にて）

富津市の中部に位置する吉野地区社会福祉協議会（以下吉野地区社協）は、「地域福祉フォーラム」の取り組みの中でアンケート調査を行い、地域のニーズや課題を探り、議論を重ね、その話し合いの中から「ふれあいサロン」を始めとするさまざまな事業をスタートさせてきました。議論から実践へ、今回は「地域福祉フォーラム」を具体的な取り組み・活動に結実させた富津市の吉野地区社協を紹介します。

吉野地区社協の取り組み

吉野地区には現在、3,753人の人々が暮らしています。しかし、その内の1,151人が65歳以上であり、高齢化率は30.67%となっています。

年々、住民の高齢化が進む中で吉野地区社協は、年5回の一人暮らし高齢者に対する「給食サービス」や、毎年6月の「高齢者とのバス旅行」などを実施しています。また、地区社協だより「ふくしよしの」を年2～3回発行しています。そして9月には、吉野保育所、吉野小学校、大貫中学校の吹奏楽部など、地元の方々の協力による異世代交流イベント「ふれあいの集い」を開催するなど、地区社協としての活動を精力的に展開しています。

地域福祉フォーラムから生まれたふれあいサロン「よしの」

吉野地区社協が現在、最も力を注いでいる事業が、月1回、第3月曜日に開催している、ふれあいサロン「よしの」です。

地域福祉フォーラムの取り組みの中でアンケート調査を行い、その結果から生まれたこの事業は、平成25年4月に初回を開催。以降、回を重ねるごとに参加者もスタッフも増え続けています。

活動内容は、お茶を飲みながらのおしゃべり、健康体操、ゲームなど様々。

高齢者が無理なく楽しめて、なおかつスタッフも一緒に楽しめる内容となっています。

さらに、お花見や「望年会」と称する忘年会、バスを利用しての小旅行など、様々なイベントも開催。これまでに一番盛り上がったイベントは「運動会」で、



会議の様子



運動会（玉入れ）

参加者は皆、童心に返って熱中しました。あるスタッフは、「皆さんがあまりにも頑張るので、見ていてハラハラドキドキでした」と楽しく振りかえっていました。

ふれあいサロン「よしの」の運営で最も心がけているのは、参加者の安全。けがや病気、行き帰りの事故などには、常に気を配っているそうです。

今後は、防災・避難訓練などを計画しているほか、健康面を重視した内容の充実を図りたいとのこと。

富津市社協と協働で買い物支援を実現

アンケート調査の結果、ふれあいサロンと同じくらい要望が多かったのが、高

齢者のための買い物支援です。しかし、車の手配や保険など、吉野地区社協のみでは解決し難い問題が数多くありました。

そこで、富津市社協に相談を持ちかけたところ、平成26年度の地域福祉事業に、「買い物支援事業」が新たに加わることになりました。

地区社協のニーズに市社協が応える形となった今回の「買い物支援事業」は、地区社協と市社協の連携・協働により、住民により質の高い福祉サービスを提供できるという、好事例となったのではないのでしょうか。

福祉サービス向上のため、様々な取り組みをしている吉野地区社協ですが、事業の参加者やスタッフに男性が少ないこ



運動会（ボール送り）



花見会（鋸南町 佐久間ダムにて）



望年会（新しい年に希望を託す会）

とが現在の悩みとのこと。今後、男性を含めてもっともっと輪を広げていきたいとのこと。

富津市社会福祉協議会

「買い物支援事業」など地域のニーズに即した新規事業を展開中

富津市社会福祉協議会（以下富津市社協）は、少子・高齢化が進む中*、11の地区社協と密に連携しながら、地域福祉や共同募金などの事業はもちろん、多種多様な福祉事業を展開しています。

業者に依頼するほどではない、「換気扇のフードが取れた」「電球の交換をして欲しい」などといった依頼に、富津市社協の職員が直接赴いて解決する「ちょっと困ったお助け隊」などがその一例です。相談事業に関しては、「法律相談」「子育てなんでも相談」「シルバー相談」「福祉相談なんでも窓口」の計4つがあり、ワンストップでの解決を目指しています。地区社協の財源確保を目的とした「一円玉募金事業」も、富津市社協ならではの

平成26年度からの新規事業としては、吉野地区社協からも強い要望があった「買い物支援事業」を7～9月の間にスタートさせます。地域のニーズに応えた新規事業なので、きっと喜んでいただくと考えています。

また、「福祉教育」に関してですが、中高生に災害対策意識を高めてもらうことを目的に、8月の夏休みに東日本大震災の被災地での研修を予定しています。

そして、富津市からの委託事業として、「大佐和地区地域包括支援センター」の運営を4月から始めました。地域包括支援センターは、地域住民の生活や健康のために必要な援助や支援を包括的に担う中核機関という位置づけであり、責任の

重さと同時にやりがいも感じています。

平成26年度の目玉としては、「富津市社会福祉協議会 利用の手引き」を発行し全戸に配布します。これまで、富津市社協が富津市役所内にあるという理由もあり、富津市社協で行っている事業と、富津市で行っている事業を、市民の方々が混同してしまうことが多々ありました。しかし、この「利用の手引き」を読んでいただければ、富津市社協の事業内容や利用の仕方が、具体的にわかっていただけたと思います。

今後は広報活動にも力を入れ、富津市社協の存在をさらにアピールすると共に、「地域福祉フォーラム」をさらに広めたいと考えています。

富津市社会福祉協議会 課長 石井 聡さん



*富津市人口：46,182人 65歳以上人口：15,322人 高齢化率：32.31%（平成26年4月現在）



東日本大震災を風化させるな！ 学生が中心となって動いた東北復興支援プロジェクト

「きっかけバス47」の取り組み



宮城県気仙沼市本吉町小泉地区

2014年2月、東北復興支援プロジェクト「きっかけバス47」に千葉県からも40人の大学生が集い、東北3県（岩手県、宮城県、福島県）でボランティア活動に参加しました。このプロジェクトで千葉県のリーダーとして活動した、東邦大学理学部3年の柏木直人さんにお話を伺いました。



「きっかけバス47」千葉県代表
東邦大学理学部3年
柏木直人さん
✉ kikkakebus.chiba@gmail.com



きっかけバス47プロジェクトとは？

- 47都道府県の学生たちがそれぞれ1台ずつのボランティアバスを被災三県に出すプロジェクトです。
- 学生はボランティア、社会人が寄付をすることで成り立つ、復興支援活動です。
- 47都道府県のすべてからバスを出すことで、日本中に東北への「関与」を作り、学生も社会人も復興にかかわるきっかけをつくります。

「きっかけバス47」に参加しよう と思った理由を教えてください

自分はこれまでも数々のボランティア活動に参加し、大学でも「TOHOボランティア部」に入っています。

最初に東日本大震災の被災地へボランティアに行ったのは3年前、震災の5ヵ月後、高校3年生の時でした。その後もインターネットで「被災地ボランティア募集」という文字を見つける度に、可能な限り参加して被災地へ足を運びました。ただ、当時はもちろん、現在もそうですが、学生という立場である自分にとって、個人で動くには資金が乏しかったのです。

だから昨年（2013年）の夏、「きっかけバス47」で千葉県のリーダーを募集していると知った時、すぐに応募しました。「このプロジェクトは学生が1から作り上げ、動かしていくものだ！」と感じたからです。

そして何より、自分には1人でも多くの友達や、その周囲の人々に現地に行ってもらいたいという強い思いがあり、「きっかけバス47」ならそれができると考えたからです。

なぜ、友達や周囲の人に現地を見 せたかったのですか？

東日本大震災については、日本人の誰もが知っています。しかし、報道などで知ると現地に行くのとでは、感じ方が全然違う！ということを知ってほしいと思いました。報道で知ることができるのは、ほんの一部だけ。だから、自分が現地に行って感じたことを、他の人にも感じてほしかったのです。

リーダーとしての活動内容を教えてください

主な役割は2つ。40人の学生と、約400万円（学生1人につき10万円×40人分）の寄付金を集めること。

参加者については、最初の10～20人はツイッターやフェイスブックで呼びかけて集め、あとは集まった参加者に友達に声をかけてもらうなど協力してもらい、2013年1月末には40人以上が集まりました。普通ならば友人や知人、自分の場合「TOHOボランティア部」の仲間などから声をかけると思いますが、このような機会だからこそ、新しい

仲間を広い範囲で集めようと考え、その方向で努力しました。

もう1つの役割、寄付金集めにはとにかく苦労しました。まずツイッターやフェイスブックを使って、各県のリーダーの方々と情報交換をして、寄付金集めの方法を模索したり、以前からお世話になっている、地元の四街道市社会福祉協議会にも足を運びました。実は初めて寄付をしてくれたのが、ここで相談に乗ってくれた方でした。また、そのほかの市町村社会福祉協議会にも足を運び、アドバイスなどをいただきました。



駅前の寄付金集め

行程表

2014年 2月22日	夜に被災地へと出発。
2月23日 (1日目)	宮城県の南三陸町の防災庁舎へ行ってから、気仙沼市で遺留品の捜索。その後、現地の人から震災前の様子を聞く。夜は気仙沼の復興商店街で美味しい海鮮丼をいただき、ホテルでは学生同士の対話の時間を設け夜遅くまで、「復興とは？」などのテーマについて熱く語り合いました。
2月24日 (2日目)	朝ホテルにて防災の講話を聞き岩手県の陸前高田市へと移動し現地視察。語り部の方から震災前の話を聞く。その後はリアス・アーク美術館へ行き震災後の写真や被災物などを見てその日の宿泊地となる福島県の相馬市へ移動しました。
2月25日 (3日目)	相馬市でNPO団体を作り支援活動している方から、福島の実状など様々な話を聞く。その後、福島市にある「除染情報プラザ」で放射能に関する勉強などを行い、千葉へ戻ってきました。



きっかけバスに参加されたみなさん

4日間の中で 最も印象に残った出来事は？

相馬市で、NPO団体で理事を務める女性の方から話を聞いた時です。その女性も被災していて、現在も南相馬市小高区から避難を強いられている立場の方で、子どもたちとその母親を支援したり、地域への支援もしているそうです。

もともと自分は仮設住宅の傾聴ボランティアへ何回か行く機会があったのですが、「その活動は住んでいる方々の自立の妨げになるから必要ない」という声も耳にして、「自分がしてきたことは余分なことだったかな」という不安に悩んでいました。

そんな中で、その女性から「被災したお年寄りなどの話し相手になる活動はまだ必要だ」との話を伺い、悩みも消え、とても心が軽くなり、今後への思いを新たにすることができました。



語り部からお話を聞く

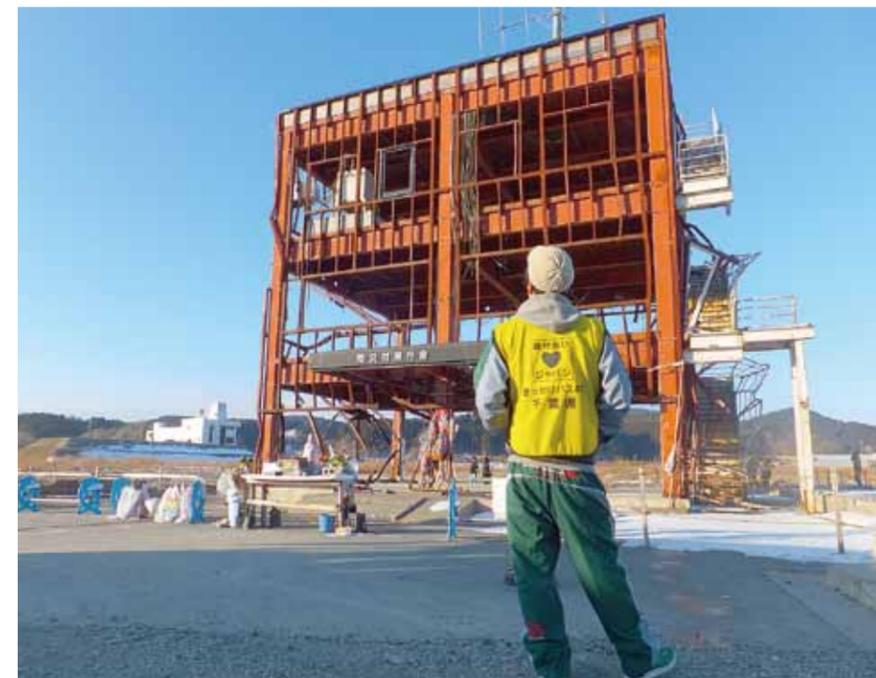


気仙沼市で遺留品の捜索

活動を行ったことで、どのような 変化がありましたか？

今回の活動を行ったことにより、皆の心境の変化が見えました。「もう一度行きたい！」という感想や、「土・日を利用して、また被災地へボランティアに行ってきた」という話も耳にします。今回参加した仲間は、復興や防災が少しは“他人事”から“自分事”になり、より具体的にイメージできるようになったのではないかと思います。それは、現地へ行ったからこそ得られた大きな変化です。そして今回の活動によって、意識を共有できる仲間がたくさんできたことが何より嬉しいですね。

報告会ではスライドを作り、事前活動から現地での活動を報告しました。今は、関わってくれた1人ひとりにお礼を言いたい気持ちで一杯です。



南三陸町、防災対策庁舎の前に

今後の活動への思いを 教えてください

「きっかけバス47」は今年度（平成26年度）に第2弾を実施する予定です。興味を持ってくださる方はホームページ（<http://kikkakebus.tasukeaijapan.jp>）でチェックしてください。

個人的には、千葉県内に避難している被災者の方々に支援している団体の手伝いや、旭市での支援など、県内でできることをしたいと考えています。

そして長期休みにはまた東北へも足を運びたいと思っています。

それから、社会福祉協議会の皆さんにお願いしたいのですが、我々学生でも「力」になれる福祉活動はたくさんあると思うので、そんな時はどんどん声をかけてください！活動したいけれどきっかけのない学生はたくさんいますから！

平成26年度 千葉県社会福祉協議会事業計画をご紹介します

千葉県社会福祉協議会では、生活困窮者自立支援制度への対応を最重要課題として位置付け、重点的な取り組みを行ってまいります。また、主要な施策として6つの柱を掲げました。

事業方針

生活困窮者自立支援制度の推進

・経済的困窮者の就労支援を行う事業にとどめることなく、同時に地域を変えていく事業としても展開するよう関係部所が連携して取り組む。

1 本会法人運営の強化

- ・経営基盤の確立
- ・本会運営に関する総合的な企画と政策提言・情報提供の強化

2 地域福祉推進の基盤強化

- ・地域福祉の推進力向上に向けた支援の強化

3 生活支援活動の充実

- ・高齢者・障害者等に対する権利擁護・生活支援体制の構築
- ・生活困窮世帯への自立支援の強化

4 福祉サービス利用者支援の推進

- ・福祉サービスの質の向上に向けた評価事業等の推進
- ・千葉県運営適正化委員会（福祉サービス利用者サポートセンター）の運営

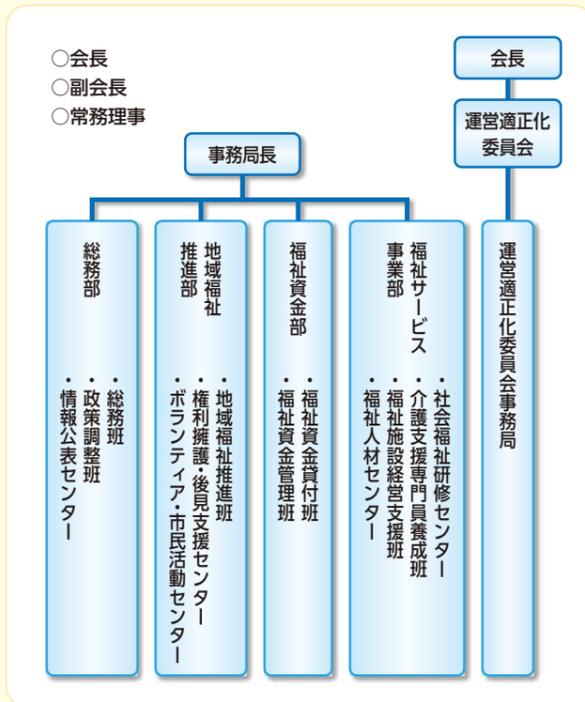
5 福祉サービス事業者支援の推進

- ・社会福祉法人・福祉施設との連携・協働
- ・福祉サービス事業者への経営基盤強化のためのトータルサポートの実施
- ・福祉・介護人材の確保・定着の推進
- ・福祉人材養成事業の推進
- ・介護支援専門員実務研修受講試験等の実施

6 大規模災害時の支援体制の強化

- ・災害支援ボランティア活動を推進するための基盤強化

事務局体制



「菜の花コミュニティプラン 3rd ステージ」最終年度へ!

本会では、平成24年度からの3年間のアクションプランとして、「菜の花コミュニティプラン3rdステージ」を策定しています。2年目の活動を終えた評価結果は、右表のとおりです。最終年度も更に本計画を推進してまいります。また、政策調整委員会を開催して本計画の進捗状況等を丁寧に評価するとともに、平成27年度からの次期計画策定にも取り組みます。

※3rdステージは本会ホームページでご覧いただけます。



政策調整委員会の様子

区分	評価	割合
A 計画通り+計画を上回る実績	42	60.9%
B 50~100%未滿の実施	20	29.0%
C 1~50%未滿の実施	7	10.1%
D 未実施	0	0%
計	69	100.0%

市町村・市町村社協合同会議を開催しました



小林雅彦教授

4月22日、千葉県社会福祉センターにおいて、千葉県と本会初の試みとなる「市町村地域福祉担当課長・市町村社会福祉協議会事務局長合同会議」を開催しました。

はじめに、国際医療福祉大学医療福祉学部小林雅彦教授より、社会福祉の動向と地域福祉推進の視点について講義が行われました。

その後、千葉県より平成26年度の県における地域福祉関連事業及び国の施策の動向等について説明があり、本会からも今年度の事業計画及び市町村社会福祉協議会が取り組む方向性について説明を行いました。市町村行政と社会福祉協議会とが互いの動向について把握し、今後の地域福祉推進の方向性について共有する機会となりました。



熱心に説明を聞く参加者

福祉教育ハンドブックを作成しました!

このたび、県社協では地域と学校の連携による地域ぐるみの福祉教育を推進することを目的として「福祉教育ハンドブック ACCESS&SUCCESS」を作成しました。本書では、福祉教育についての基本的な知識や、千葉県が推進する「福祉教育パッケージ指定方式」による福祉教育の取り組みなどについて事例を取り上げて紹介しています。

冊子は無料配布していますので、興味のある方はぜひご連絡ください。



ハンドブック案内役のふくまる

■問合せ先
千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進班
TEL 043-245-1102 FAX043-244-5201
業務時間/月曜~金曜 8:30~17:15

PICK UP!

社会福祉施設等に関する情報公表制度、評価制度をご存じですか?

千葉県社会福祉協議会では、福祉サービス事業者・利用者の支援を目的として「介護サービス情報公表制度」、「福祉サービス第三者評価制度」及び「社会的養護関係施設第三者評価制度」を実施しています。

介護サービス情報公表制度

①概要

介護保険法に基づく介護サービス情報の公表を、各都道府県が厚生労働省のシステムを使って公表するもので、本会は千葉県より指定を受け公表センター業務を行っています。

②制度の活用方法

介護保険によるサービスを利用したいときや、近隣の事業所を探したり、利用しようとする事業所のサービスの詳細等を調べたいときなどに便利です。

③公表された情報をご覧になるには...

厚生労働省介護事業所検索(介護サービス情報公表システム)
<http://www.kaigokensaku.jp/>

福祉サービス第三者評価制度・社会的養護関係施設第三者評価制度

①概要

利用者が必要とする適切なサービスを選択するための情報提供(社会的養護関係施設を除く)や、事業所及び施設の運営やサービスの質の向上に向けた支援を目的に当事者以外の第三者機関が評価を行うもので、本会は千葉県及び全国社会福祉協議会から認証を受けた県内に数件ある評価機関のひとつです。

②制度の活用方法

施設や事業所の経営や提供するサービスの良い点や改善点など、新たな「気づき」の発見ができることや、評価結果の公表により施設や事業所の強みを積極的にPRできることなどの効果があります。

③評価の結果をご覧になるには...

それぞれ評価結果のほか評価機関一覧等が掲載されています。
・福祉サービス第三者評価について(千葉県健康福祉指導課ホームページ内)
<http://www.pref.chiba.lg.jp/kenshidou/shien/daisansha/top-page.html>
・社会的養護関係施設第三者評価について(全国社会福祉協議会ホームページ内)
<http://shakyo-hyouka.net/>

■問合せ先

千葉県介護サービス情報公表センター

千葉市中央区千葉港4-3(千葉県社会福祉センター内) 電話 043-245-2344 FAX 043-244-5201
e-mail: kohyocenter@chibakenshakyo.com 業務時間/月曜~金曜 8:30~17:15



介護サービス情報公表センターのスタッフ

第1回「福祉のしごと就職フェア・inちば」

- 日 時：平成26年7月13日(日) 13:00～16:00
- 場 所：幕張メッセ 国際会議場・コンベンションホール他
- 対 象：社会福祉施設(事業者)等へ就職を希望する方
- 内 容：①求人のある施設・事業所との個別面接
②福祉の仕事に関する相談コーナー
③福祉人材センターへの求職登録
- 参加方法：当日会場へ直接お越しください。
- 問合せ先：千葉県福祉人材センター
Tel: 043-222-1294

第12回 高校生福祉文化賞エッセイコンテスト

- 日 時：(締め切り)平成26年7月31日(木) 当日消印有効
(入賞発表)平成26年11月3日(月) 朝日新聞朝刊にて発表
- 応募資格：高校生
- 内 容：「わたしと福祉」をテーマにした高校生のエッセイを募集します。(人・家族とのふれあい/わたしが暮らすまち/日常のなかでつながる世界/社会のなかの「どうして?」の4分野から一つを選び、800字以内にまとめる)
- 参加方法：専用の応募用紙に必要事項を記入のうえ、下記まで送付する。詳細は、<http://www.n-fukushi.ac.jp/50th/essay/>まで。
①郵送の場合
〒520-1102 滋賀県高島市野田1678 株式会社 TADコーポレーション 「日本福祉大学高校生福祉文化賞」事務局
②Eメールの場合
14essay@ml.n-fukushi.ac.jp
- 資料請求：日本福祉大学教育文化事業室
〒460-0012 名古屋市中区千代田5-22-32
Tel: 052-242-3045

世界アルツハイマーデー記念講演会

- 日 時：平成26年10月17日(金) 午後1時～午後4時
 - 場 所：千葉市文化センター3F アートホール 定員500名
千葉市中央区中央2-5-1 (JR千葉駅下車徒歩10分又は千葉都市モノレール靉川公園下車3分)
 - テ ー マ：認知症の人のこころ(仮)
 - 講 師：齋藤 正彦氏(都立松沢病院院長)
 - 対 象：一般市民
 - 参加方法：電話またはFAXにて下記までお問い合わせください。
 - 入 場：無料
 - 申込み・問合せ先：認知症のひとと家族の会千葉県支部
事務所(月・火・木 13時～16時)
TEL 043-204-8228
FAX 043-204-8256
- ※世界アルツハイマーデーを記念して9月21日(日)11時から12時、全国一斉に街頭行動を行います。千葉県支部ではJR千葉駅前にて啓発のためのリーフレット配布を行います。

平成26年度 千葉県介護支援専門員実務研修受講試験

- 「試験案内」(受験申込書)配布・申込受付期間：平成26年6月16日(月)～7月23日(水)
- 配布場所：県・市町村社会福祉協議会/県健康福祉センター(保健所)/各市町村介護保険担当課/千葉県福祉人材センター/県保険指導課
- 試験日：平成26年10月26日(日)
- ◎申し込み方法等、詳細は「試験案内」を入手のうえ、ご確認ください。
- 問合せ先：千葉県社会福祉協議会 介護支援専門員養成班
TEL 043 (204) 1610
午前9時～午後5時/月曜日～金曜日



平成25年度 赤い羽根共同募金 ご協力ありがとうございました

共同募金運動にご協力いただきありがとうございました。募金額、および助成額を次のように決定いたしましたので、ご報告いたします。今後とも共同募金をよろしくお願い申し上げます。

平成25年度の募金	(円)
赤い羽根募金	467,880,899
市町村歳末たすけあい募金	234,848,243
NHK歳末たすけあい募金	24,676,484
合 計	727,405,626

平成25年度 募金のつかいみち	(円)
市町村社会福祉協議会へ(54市町村)	297,054,000
県内の福祉施設・福祉団体・NPOへ	321,752,590
災害対策費として	32,247,000
計	651,053,590
共同募金運動経費	91,965,598
合 計	743,019,188

東日本大震災義援金の受付は平成26年3月31日をもちまして終了いたしました。千葉県内で3億円超の募金を頂戴し、皆さまのあたたかいお気持ちは全額被災地・被災者へお届けしています。

長期間に亘るご協力に心より感謝申し上げます。

災害義援金(H26年3月31日現在)

- ・東日本大震災義援金 304,539,302円
- ・茂原市台風26号義援金 1,536,772円



お年寄りのために〈富津市〉



子どもたちのために〈千葉市〉

「共同募金」のこと、もっと²知ってほしい!

- 共同募金は民間で活用される募金です。**
地域の実情にそった柔軟な助成ができます。「共同募金」は、民間の福祉施設や社会福祉協議会などの福祉団体、NPO等の行う多様な活動を支援しています。
- 共同募金は計画募金です。**
「共同募金」は、事前に地域福祉のための使いみちや集める額(目標)を定め、募金と助成に関する計画を立てて実施する募金です。この「使いみちの計画」に必要な総額が募金目標額となりますので、ご寄付を是非お願いします。
- 共同募金の寄付には、税制上の優遇措置があります。**
個人の寄付 … 所得税および住民税について、定額控除の優遇措置
法人の寄付 … 法人税法により、全額損金の優遇措置
- 共同募金の寄付には、感謝状の贈呈があります。**
ご寄付をされた方に対し、寄付金額により感謝状の贈呈を行っています。



共同募金のスケジュール

- 5～6月 助成申請受付
- 7月 助成計画立案
目標額決定
- 9月 厚生労働大臣の告示
- 10～12月 募金実施
- 1月 募金集計
- 3月 助成決定

※助成の決定を受けた社会福祉団体等は4月以降に申請事業を行い、事業報告を行います。

※千葉県は一部の募金について期間延長により3月末まで募金を実施します。

千葉県共同募金会

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

ボランティア活動保険

平成26年度

全国200万人 加入!!

<http://www.fukushihoken.co.jp>

補償金額(保険金額)		Aプラン	Bプラン	
ケガの補償	死亡保険金	1,200万円	1,800万円	
	後遺障害保険金	1,200万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)	
	入院保険金日額	6,500円	10,000円	
	手術 保険金	入院中の手術	65,000円	100,000円
		外来の手術	32,500円	50,000円
	通院保険金日額	4,000円	6,000円	
賠償責任補償	賠償責任保険金 (対人・対物共通)	5億円 (限度額)	5億円 (限度額)	

年間保険料		
タイプ	Aプラン	Bプラン
基本タイプ	300円	450円
天災タイプ* (基本タイプ+地震・噴火・津波)	460円	690円

*天災タイプでは、天災(地震・噴火・津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

保険金をお支払いする主な例

- 清掃ボランティア活動中、転んでケガをした。(ケガの補償)
- 活動に向かう途中、交通事故にあった。(ケガの補償)
- 活動中、食べた弁当でボランティア自身が食中毒になった。(ケガの補償)
- 家事援助ボランティア活動で清掃中、誤って花びんを落としてこぼした。(賠償責任の補償)
- 自転車ボランティア活動に向かう途中、誤って他人にケガをさせた。(賠償責任の補償)

ボランティア行事用保険 送迎サービス補償 福祉サービス総合補償

●お申込み、詳しい内容のお問合せは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者 **社会福祉法人 全国社会福祉協議会**
(引受幹事保険会社) 日本興亜損害保険株式会社
TEL: 03(3593)6245

取扱代理店 **株式会社 福祉保険サービス**
〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F
TEL: 03(3581)4667 FAX: 03(3581)4763
受付時間: 平日の9:30～17:30 (12/29～1/3を除きます。)
この保険は、全国社会福祉協議会が保険会社と一括して契約を行う団体契約です。

日本興亜損保と損保ジャパンは、関係当局の認可等を前提として、平成26年9月1日に合併し、「損害保険ジャパン日本興亜株式会社」になります。 (NK13-B0727 平成26年2月12日作成)

社会福祉法人 千葉県共同募金会 Tel: 043-245-1721 Fax: 043-242-3338
Mail: c-kyoubo@akaihane-chiba.jp

Close up!

企業の社会貢献活動

THANK YOU

～車いすと介護用つえを寄贈していただきました～

- 株式会社ツルハホールディングス
- クラシエホールディングス株式会社



(上)浦安市の新規採用職員研修内で実施された福祉体験や
(下)茂原市内の小学校での福祉体験学習にも利用されています。



平成26年3月13日、株式会社ツルハホールディングス並びにクラシエホールディングス株式会社の関係者が来会され、本会に車いす10台を寄贈していただきました。車いすの寄贈は、2社が社会貢献活動として平成21年度から毎年共同で実施しているもの（ただし平成23年度は除く）であり、本県に対する寄贈台数は合計で45台となりました。またこの日、株式会社ツルハホールディングスからは併せて介護用つえ120本も寄贈されました。

本会では、寄贈していただいた車いすと介護用つえを県ボランティア・市民活動センターの事業で活用するとともに、希望する県内市町村社会福祉協議会（これまでに32市町村）にも分配し、福祉用具としての貸出しや福祉教育、福祉体験講座などで活用していただいています。

■問合せ先/千葉県社会福祉協議会 ボランティア・市民活動センター
TEL 043-204-6010 FAX 043-204-6015
e-mail shakyo-vc@chibakenshakyo.com
業務時間 月曜～金曜 8:30～17:15

バナー広告を募集しています

千葉県社会福祉協議会のホームページでは、広告枠を設け、広告主を募集しています。

規格及び掲載料等については本会ホームページを参照ください。

●本会では賛助会員も募集しております。



広告掲載位置

■問合せ先/千葉県社会福祉協議会 総務班
TEL 043-245-1101 FAX 043-244-5201
e-mail info@chibakenshakyo.com
ホームページURL <http://www.chibakenshakyo.com/>

社会福祉施設経営相談日程

福祉施設の適正で安定した経営と福祉施設を利用している方々へのサービス向上をめざし、専門家による助言を行っています。

社会福祉施設経営相談 専門家相談カレンダー(平成26年度)

月	会計等	労務等	法律
6月	2日(月) 16日(月)	4日(水) 18日(水)	11日(水) 25日(水)
7月	7日(月) 22日(火)	2日(水) 16日(水)	9日(水) 23日(水)
8月	4日(月) 18日(月)	6日(水) 20日(水)	12日(火) 27日(水)

◎要予約。一般相談・予約は043(245)4450
社会福祉施設経営相談室まで

いきいきはたらく

真摯なとりくみが 人気商品として実を結ぶ!

成田市のぞみの園

就労継続支援B型事業所「成田市のぞみの園」では、そこで働くみなさんの仕事に対する真摯な姿勢と取り組みから生み出される商品が高い評価を受けています。なかでも冷蔵車でフレッシュジュースやカットフルーツの移動販売を行うfruit studio（フルーツスタジオ）は、販売先で大人気となっています。

地域で役立つ存在であるために

成田市のぞみの園での作業科目は、自主生産部門、受託部門、そして施設外就労の3つに大きく分けられており、現在、56名の利用者が日々いきいきと働いています。また、同園は地域の中で役立つ施設でありたいとの理念から、近隣の商店会にも加盟し、お祭りに出店し、焼きそばやわたあめなどを販売したり、お祭り会場の清掃を行ったり、さらに施設周辺のゴミ拾いをするなど、様々な活動を行っています。

「第5回は一とふるメッセ実りの集い」で 評価されたフレッシュジュース 「fruit studio（フルーツスタジオ）」

助成金で冷蔵車をいただいたことをきっかけに始めたフレッシュジュースやカットフルーツの移動販売を行うfruit studio（フルーツスタジオ）。現在4名の利用者が、製造から販売までの全行程に関わっています。そのフレッシュジュースは昨年度、幕張メッセの国際会議場で開催された「第5回は一とふるメッセ実りの集い」において、「一とふるメッセ・オブ・ザ・イヤー 2013」の「テレビ朝日福祉文化事業団大賞」を受賞しました。



※通常の会社勤務や雇用契約に基づく就労が困難である方々に、就労や生産活動の機会を提供するほか、就労に必要な知識や訓練の場を提供します。A型とB型の主な違いは雇用契約の有無で、B型は事業者と利用者の雇用関係が成立しません。

社会福祉法人「大成会」 就労継続支援B型事業所 成田市のぞみの園

〒286-0047 千葉県成田市江井須96-3 TEL.0476-26-1131 FAX.0476-26-3571 http://www.taiseikai-narita.com/n_index.html

【作業科目】 ■受託部門（クリーニング製品の整理結束/建築部品等加工/化学雑巾集配/ビル等簡易清掃/広報等DM封入発送/チラシ折込等/雑誌付録封入/洗車業務/箱折り）
■自主生産部門（Tシャツ等プリント加工及び刺繍加工/農産物販売/イベント販売） ■施設外就労（里芋いもかき/新年度教材見本準備補助）

主な販売場所は成田市役所、成田市保健福祉館、公津の杜コミュニティセンターなどですが、天候などにより予定が変わる場合もあるため、最新の出店情報はお電話かフェイスブック（フルーツスタジオで検索）でご確認ください。

人気商品は100%無添加の「緑の野菜ジュース」と「リンゴ&パイナップル」（共に350円）。季節の果物を使った期間限定のジュースや、冬場は温かいスープも販売しています。

質の良さとお手頃価格で大人気! 「プリント工房」

Tシャツ、ポロシャツ、タオルなどの布製品にプリントや刺繍を施す「プリント工房」。昨年（平成25年）は、実に800件以上の注文がありました。現在、約10名の利用者が作業に携わっています。

個人はもちろん、学校やスポーツ関係団体などからの注文も多く、成田市役所からは毎年、ポロシャツに人気のゆるキャラ「うなりくん」の刺繍を入れるという注文も受けています。毎年、5月～10月末まではキャンペーン期間となり、通常価格よりかなりお得に購入できるため、常連の方がよく利用してくれています。

●詳細はお電話か下記ホームページでご確認ください。

<http://www.nctv.co.jp/~nozomi/>



福祉の資格 と わたしの仕事

保育士

保育士歴2年目

社会福祉法人宗吾福祉会 公津の杜保育園
1歳児クラス りす・どんぐり組



たけうち かずえ
竹内 一恵さん

表紙の人



●どのような意識で仕事に取り組んでいますか？

とにかくケガや事故が無いように、細心の注意を払っています。子どもたちは成長すればするほど、動きが活発になり行動範囲も広くなるので、ケガや事故の確率も高まります。ですから、なるべく気持ちに余裕を持って、子どもたち全体の様子を見るように心がけています。

●喜びややりがいを感じるのはどんな時ですか？

私は今、主に1歳の子どもたちを担当しているのですが、この子達は成長がすごく早いんです。昨日までハイハイしていた子が、今日、急に1歩2歩と歩けるようになったりします。去年は2歳児を担当していたのですが、当時はまだ赤ちゃん言葉だった子が、今年3歳になって「先生!!」って大きな声で話しかけてくれたりします。子どもたちの成長する姿を、もしかすると保護者の方々よりも早く間近で見ることができそうですが、なるべく保護者から気づいてもらえるようにして、一緒に「よかった!」と喜ぶことができます。そのような時に喜びややりがいを感じますね。

●苦労していることは？

まだ2年目なので、気持ちに余裕が持てないまま子どもたちと接してしまう時があり、それは自分でも良くないと思います。保育の幅も、ベテランの先生方と比べるとまだまだ狭いと感じます。たとえば、私が抱いても泣き止まない子が、ベテランの先生が抱くとピタッと泣き止みますから。まだ毎日が試行錯誤の連続ですね。

●保育士を目指している人にメッセージを

「子どもが大好き!」という人には天職だと思います。しかし同時に、大切な子どもたちを預かるという大きな責任もあり、日々、緊張感を持って臨まなければなりません。好きと同時に覚悟も必要な仕事だと思います。もし今、保育士を目指すかどうか迷っているのであれば、体験実習などで子どもたちと直接ふれあうことをお勧めします。子どもから感動をもらえ、楽しいですよ。近い将来、一緒にお仕事できたら良いですね!

●現在の保育士としての仕事内容を教えてください

0~5歳までの子どもたちが園を利用して、私は1歳児クラスの担任です。通常保育は8時30分から始まりますが、早番の場合は7時からです。子どもたちは皆、外で遊ぶのが大好きなので、天気の良い日はなるべく園庭で遊ばせるようにしています。途中、午前のおやつ時間がああり、そこで様子を見て引き続き園庭で遊ばせるか室内で遊ばせるかを判断しますが、どちらにしても、可能な限り子どもたちが体を動かし、脳の発達が促せるよう心がけています。5月は小運動会があるので、それに向け遊びの中に練習を取り入れたりもしています。これには1歳児も参加するので私も楽しみなんです!

●保育士になろうと思ったきっかけを教えてください

私も公立の保育園に通園していたのですが、当時の担任の先生が本当に大好きで、おさな心に「この先生みたいになりたいっ!」と思ったのが始まりですね。その後、保育の道を目指しながら歩んで行ったのですが、大学生の時に実習でその出身園に行くことになり、そこで先生と再会したんです! 本当に驚きました。その実習で改めてその先生の素晴らしさを知り、キラキラと輝く姿を見て、保育士になろうと決めました。



保育士
になるためには...

保育士の資格を取得するためには、厚生労働大臣が指定する大学、短期大学(短大)、専門学校などの指定保育士養成校を卒業する方法と、毎年1回行われる「保育士試験」(国家試験)を受験し、合格する方法があります。詳細は下記まで。

■問合せ先 一般社団法人 全国保育士養成協議会 TEL 03-3590-5551 ホームページURL <http://www.hoyokyo.or.jp/>



ちば保育士・保育所支援センターを ご利用ください

【問合せ先】 「ちば保育士・保育所支援センター」(千葉県福祉人材センター内)
TEL 043-222-2668 (専用) FAX 043-222-0774 <http://www.chibahoiku.net/>
千葉県中央区富士見2-3-1 塚本大千葉ビル6階 ■開所日/月~土 10:00~18:00 (定休日:日・祝・年末年始)
※「ちば保育士・保育所支援センター」は千葉県からの委託を受け、千葉県社会福祉協議会が運営しています。

